

報道機関各位



我孫子市

Abiko city

令和7年5月27日
定例記者会見資料



我孫子市民文化スポーツ栄誉章 ナイツ 塙宣之氏、サッカー選手 中村敬斗氏に決定

市では、市制施行55周年を記念して、我孫子市ふるさと大使のナイツ・塙宣之氏と、サッカー選手でフランス1部スタッド・ランス所属、日本代表の中村敬斗氏に我孫子市民文化スポーツ栄誉章を贈呈することを決定しました。

文化スポーツ栄誉章は、昭和58年9月に「我孫子市民文化スポーツ栄誉章顕彰規則」を制定して以降、10人の方を顕彰しました。今回2人の顕彰で12人となります。

塙宣之氏、中村敬斗氏のプロフィールについては、別紙をご覧ください。

【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課

担当 小原、田中

☎ 04-7185-1714

■塙 宣之 氏 プロフィール

1978年3月27日生まれ

我孫子市出身（つくしの幼稚園、根戸小学校）。

2000年 土屋伸之さんと漫才コンビ「ナイツ」を結成。その後、漫才新人賞や文化庁芸術祭大衆芸能部門優秀賞、芸術選奨大衆芸能部門文部科学大臣新人賞、浅草芸能大賞など、数々の賞を受賞。

2018年 5月30日に我孫子市ふるさと大使就任。

2023年 6月、漫才協会会長に就任。

現在は同協会や落語芸術協会、三遊亭小遊三門として寄席に出演しているほか、俳優としてテレビドラマへ出演するなど、多方面で活躍。ラジオでは、TBSラジオ「土曜ワイドラジオTOKYO ナイツのちゃきちゃき大放送」、ニッポン放送「ナイツ ザ・ラジオショー」のメインパーソナリティーを相方の土屋さんと共に務めている。

（受章コメント）

この度は我孫子市の市民文化スポーツ栄誉章に選出して頂き、大変光栄に存じます。大好きなふるさと、我孫子での受章、本当に嬉しいです。漫才師になって25年、今年2月には念願だったお笑いライブをけやきプラザで開催する事ができました。

「笑いは庶民の知恵 笑いは庶民の武器」大学時代に頂いた言葉です。これからも驕らず誠実に活躍し、我孫子に恩返しできるよう精進してまいります。

■中村 敬斗 氏 プロフィール

2000年7月28日生まれ

我孫子市出身、高野山小学校、我孫子中学校を卒業。現在はフランスに在住。

2017年 U-17ワールドカップに出場し、日本人初のハットトリックを達成。

2018年 ガンバ大阪に入団しプロサッカー選手となる。

2019年 渡欧。2023年フランス1部リーグ・アン、スタッド・ランスに移籍（在籍）

2023年 3月、サッカー日本代表（サムライブルー）に初選出。国際Aマッチ出場6試合で6ゴールを達成。54年ぶりの記録となる。

2024年 欧州主要リーグ日本人初となる5試合連続ゴールを決める。

2025年 4月、フランス1部で日本人初となる2ケタ得点を記録。

（受章コメント）

素晴らしい功績を残された方々が選出されてきた、市民文化スポーツ栄誉賞を私も賜うこととなり、大変名誉に思います。

私は生まれてから、ガンバ大阪のプロサッカー選手となり大阪へ引っ越すまでの17年間で、我孫子市で過ごしました。小さい頃から手賀沼遊歩道や、水の館、手賀沼公園など、我孫子市の自然の中で育ち、ゆうゆう公園や五本松運動広場でサッカーの大会に出ておりました。我孫子市でサッカーに熱中した日々を過ごし、今の私があります。

我孫子市の子供達に笑顔や勇気、夢や希望を与えられるようなサッカー選手を目指して、これからも一意専心で、精進して参りたいと思います。

我孫子市民文化スポーツ栄誉章について

1. 目的

文化又はスポーツの活動により広く市民に敬愛され、社会に明るい希望を与え、我孫子市の名を高めた者に対し、我孫子市民文化スポーツ栄誉章を贈ることによりその栄誉をたたえ、もつて市民のふるさと意識の高揚に資することを目的としています。

2. 顕彰の対象

- ・文化又はスポーツの分野での業績が顕著であつたと認められる個人又は団体
- ・かつ、市内に居住している者、居住していた者、市内に所在している団体

3. 顕彰者の選定基準

- ① 世界的規模の芸術のコンクール等で顕著な成績を収めたもの
- ② 国際オリンピック大会、世界的規模のスポーツ競技会において、
 - ・顕著な成績を収めたもの
 - ・公式の世界記録を更新したもの
- ③ 文化又はスポーツの分野の活動をとおして広く市民に夢と希望を与え、潤いと活力のある社会づくりに貢献したと認められるもの

4. 過去の顕彰者

昭和58年9月に「我孫子市民文化スポーツ栄誉章顕彰規則」を制定して以降、これまでに10人の方を顕彰しました。

氏名	顕彰年月日	顕彰時の主な功績
青木 功	S58(1983).12.28	ハワイアンオープンゴルフ 優勝
檜崎 教子	H12(2000).11.15	シドニーオリンピック女子柔道 銀メダル
林 由郎	H14(2002).11.3	関東プロ、日本プロ、日本オープン等で優勝するなどプロゴルファーとして顕著な功績を挙げられた。
金子 誠	H16(2004).10.24	アテネオリンピック野球競技 銅メダル
内山 春雄	H19(2007).1.20	国際バードカービング・コンテスト世界チャンピオンクラス 第3位、卓越した技能者(現代の名工)表彰(厚労省)
上橋 菜穂子	H26(2014).6.24	国際アンデルセン賞作家賞 受賞
海老原 清治	R2(2020).7.1	平成12年 欧州ツアー賞金王、令和2年1月日本ゴルフ殿堂入りなどプロゴルファーとして顕著な功績を挙げられた。
田嶋 幸三	R2(2020).7.1	(公財)日本サッカー協会会長。市民向け講演や本市の名誉市民選考委員会委員などを務めるなど社会づくりに貢献。
太田 治	R2(2020).7.1	ジャパンラグビートップリーグチェアマン。令和元年のワールドカップで日本代表が初のベスト8進出。「あびこラグビースクール」を立ち上げるなど社会づくりに貢献。
今井 友明	R3(2021).9.5	2016年リオデジャネイロパラリンピック、東京2020パラリンピックの日本代表の要としてチームをけん引し、2大会連続銅メダルを獲得。我孫子第四小学校、白山中学校出身。